

令和5年11月24日

塩尻市長 百瀬 敬 様

塩尻市総合計画審議会

会長 林 靖人

第六次塩尻市総合計画について（中間答申）

令和4年5月9日付け4企第34号で、貴職から諮問のありましたこのことについて6回の審議を重ねた結果、長期戦略の案がまとまりましたので、次の意見を付して別紙のとおり答申いたします。

つきましては、この答申に基づき、市において必要な計画案等の作成を進めてください。

- 1 わが国は人口減少・少子高齢化社会が今後も進展するとともに、取り巻く環境や経済社会情勢の見通しが極めて難しい時代となっている中、持続可能であり、市民や本市に関わる多様な主体が誇りと愛着を持つまちを創っていくため、第六次総合計画を「地域の未来への投資戦略」として、長期戦略を市政の基調に新たな塩尻市を創造してください。
- 2 繋いできた田園都市としての強みに加え、挑戦にやさしい環境や知の交流拠点という潜在力を強化した、都市像「多彩な暮らし、叶えるまち。一田園都市しおじりー」を目指すとともに、新しい価値を創造する都市のブランド形成を進めてください。
- 3 現在と未来の「市民」のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）を向上させる使命を果たして、都市像を実現していく意志を示した「幸福度」と「総人口」によって成果を推し測りながら、三つの基本戦略に沿って行政等の資源を重点的に投入する政策展開を図ってください。
- 4 基本戦略に掲げた、優先的に投資すべき分野と未来のありたい姿を起点とした施策の組み立てと、多様な主体との連繋・共創による市政展開を進めてください。